

ドレナージカテーテル

# 超音波ガイド下1ステップドレナージセットS型

医療機器承認番号：16200BZZ00396000

管理医療機器

短期的使用胆管用カテーテル



## 適応

膿瘍ドレナージ、嚢胞ドレナージ、嚢胞内エタノール注入

## 特長

- 超音波ガイド下の一回の刺入でドレナージカテーテルの挿入・留置が行えます。
- 内針（金属針）を抜去すると先端がピッグテール状になります。
- 先端ピッグテール形状で、カテーテルの逸脱を防止します。

◆本製品は特定保険医療材料です◆ 2022年4月現在

告示名 198ドレナージカテーテル	償還価格：5,700円
告示名 033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料 (3) 穿刺針	償還価格：1,910円

・本製品をご使用になる場合には、必ず製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容をご確認ください。

**手技**（基本的な手技を記載しています。製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。）

- 術前準備
  - ① 通常の経皮的胆管ドレナージの手技に準じて行う。
  - ② カテーテルに直断針(内筒)を挿入する。その後、スタイレット針を内筒にセットする。(カテーテルを傷つけないように注意すること。)
  - ③ スタイレット針、内筒がカテーテル先端より出ていることを確認する。
- 局所麻酔および試験穿刺
 

(目標が嚢胞や胆嚢のように明らかな場合は、試験穿刺は不要。)

  - ① 超音波画像上にて、穿刺目標および穿刺経路を確認する。
  - ② 皮膚・腹膜・肝被膜まで十分に局所麻酔を行い、そのまま目標内腔まで刺入させ、吸引し内容を確認する。
- 穿刺ドレナージ
  - ① 皮膚に小切開を加え、試験穿刺と同じ方法にて目標腔を穿刺する。
  - ② 針先がその内腔に到達したことを映像上にて確認後、スタイレット針を抜去する。必要により逆流の確認をする。その位置で内筒を固定したまま、外側に装着してあるカテーテルを十分に押し込み、内筒を抜去する。
  - ③ 超音波画像上にて、先端がピッグテール状になっていることを確認する。
  - ④ 内容を十分吸引した後、造影を行い内腔の広がりを確認する。
- カテーテルの固定：
  - ① カテーテルと皮膚と縫合固定し、さらに粘着テープで固定する。

## 仕様

製品コード	サイズ	仕様	カテーテルカラー
22110100	7Fr×300mm	内針：18G サイドホール：4個	グリーン
22110130	8Fr×300mm	内針：17G サイドホール：5個	クリームイエロー
22110120	7Fr×300mm ロック式	内針：18G サイドホール：4個	グリーン
22110160	8Fr×300mm ロック式	内針：17G サイドホール：5個	クリームイエロー
22110230	7Fr×300mm ソフトタイプロック式	内針：18G サイドホール：4個	グリーン

## 包装形態

1箱2セット入 1セット毎ピールオープン包装 EOG滅菌済

